



## メッセージ受信の設定

この項では、メッセージ受信の設定について説明します。

- 「メッセージ受信の設定値」(P.84-1)
- 「メッセージ受信番号の検索」(P.84-3)
- 「メッセージ受信の設定」(P.84-4)
- 「メッセージ受信番号の削除」(P.84-4)
- 「関連項目」(P.84-5)

## メッセージ受信の設定値

[メッセージ受信の設定 (Message Waiting Configuration)] ウィンドウでは、メッセージ受信オン/オフの電話番号を定義できます。この電話番号は、ディレクトリ接続ベースのボイスメッセージシステムが、特定の Cisco Unified IP Phone のメッセージ受信のインジケータを設定するかクリアするかを決定するのに使用します。

表 84-1 では、メッセージ受信の設定値について説明します。関連する手順については、「[関連項目](#)」(P.84-5) を参照してください。

表 84-1      メッセージ受信の設定値

フィールド名	説明
[メッセージ受信番号 (Message Waiting Number)]	Cisco Message Waiting の電話番号を入力します。この番号が Cisco Unified Communications Manager で自動登録される番号の範囲内でないことを確認してください。 0 ~ 9、?、[、]、+、-、*、^、#、! を使用できます。 国際的なエスケープ文字を入力する場合は、番号の先頭に ¥+ を入力します。
[説明 (Description)]	メッセージ受信の電話番号を説明する最大 50 文字の文字を入力します。任意の文字 (", <, >, &, および % を除く) を使用できません。
[メッセージ受信インジケータ (Message Waiting Indicator)]	[オン (On)] または [オフ (Off)] をクリックします。

表 84-1 メッセージ受信の設定値 (続き)

フィールド名	説明
[パーティション (Partition)]	<p>パーティションが使用されている場合は、ドロップダウン リストボックスから適切なパーティションを選択します。Message Waiting デバイスの電話番号へのアクセスを制限しない場合は、パーティションに [&lt;なし (None)&gt;] を選択します。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズ パラメータを使用して、このドロップダウン リスト ボックスで表示するパーティションの数を設定することができます。Max List Box Items エンタープライズ パラメータで指定した数よりも多くのパーティションが存在する場合、ドロップダウン リスト ボックスの横に [検索 (Find)] ボタンが表示されます。[検索 (Find)] ボタンをクリックして、[パーティションの検索と一覧表示 (Find and List Partitions)] ウィンドウを表示します。パーティション名を検索し、選択します (「<a href="#">パーティションの検索</a>」(P.53-4) を参照)。</p> <p><b>(注)</b> リスト ボックスの最大項目を設定するには、[システム (System)] &gt; [エンタープライズパラメータ (Enterprise Parameters)] の順に選択し、[CCMAdmin Parameters] を選択します。</p> <p><b>(注)</b> Message Waiting デバイスの電話番号とパーティションの組み合わせが、Cisco Unified Communications Manager クラスタ内で固有であることを確認してください。</p>
[コーリングサーチスペース (Calling Search Space)]	<p>パーティションとコーリング サーチ スペースが使用される場合、ドロップダウン リスト ボックスから、ランプをオンにするすべての電話機の電話番号 (DN) のパーティションを含むコーリング サーチ スペースを選択します (電話機の DN に対して指定されるパーティションは、MWI デバイスが使用するコーリング サーチ スペース内になければなりません)。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズ パラメータを使用して、このドロップダウン リスト ボックスで表示するコーリング サーチ スペースの数を設定できます。Max List Box Items エンタープライズ パラメータで指定した数よりも多くのコーリング サーチ スペースが存在する場合、ドロップダウン リスト ボックスの横に [検索 (Find)] ボタンが表示されます。[検索 (Find)] ボタンをクリックして、[コーリングサーチスペースの検索と一覧表示 (Find and List Calling Search Spaces)] ウィンドウを表示します。コーリング サーチ スペース名を検索し、選択します (「<a href="#">コーリング サーチ スペースの検索</a>」(P.54-3) を参照)。</p> <p><b>(注)</b> リスト ボックスの最大項目を設定するには、[システム (System)] &gt; [エンタープライズパラメータ (Enterprise Parameters)] の順に選択し、[CCMAdmin Parameters] を選択します。</p>

**追加情報**

「[関連項目](#)」(P.84-5) を参照してください。

# メッセージ受信番号の検索

ネットワーク内にはいくつかのメッセージ受信番号が存在する場合があります。Cisco Unified Communications Manager では、条件を指定して、特定のメッセージ受信番号を見つけることができます。メッセージ受信番号を見つける手順は、次のとおりです。



**(注)** Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、ブラウザ セッションでの作業中は、メッセージ受信番号の検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、メッセージ受信番号の検索設定は保持されます。

## 手順

**ステップ 1** [拡張機能(Advanced Features)] > [ボイスメール(Voice Mail)] > [メッセージ受信(Message Waiting)] の順に選択します。

[メッセージ受信番号の検索と一覧表示(Find and List Message Waiting Numbers)] ウィンドウが表示されます。アクティブな(前回の)クエリーのレコードも、ウィンドウに表示されることがあります。

**ステップ 2** データベース内のすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認し、「**ステップ 3**」に進んでください。

レコードをフィルタリングまたは検索する手順は、次のとおりです。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。
- 3 番目のドロップダウン リスト ボックスから、[両方(Both)]、[オン(On)]、または [オフ(Off)] を選択します。



**(注)** 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定したすべての条件に一致するレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア(Clear Filter)] ボタンをクリックして、追加したすべての検索条件を削除してください。

**ステップ 3** [検索(Find)] をクリックします。  
一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数(Rows per Page)] ドロップダウン リスト ボックスから別の値を選択して、各ページに表示する項目の数を変更できます。



**(注)** 該当するレコードの横にあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除(Delete Selected)] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択(Select All)] をクリックして [選択項目の削除(Delete Selected)] をクリックすると、この選択対象として設定可能なすべてのレコードを削除できます。

**ステップ 4** レコードのリストで、表示するレコードのリンクをクリックします。



**(注)** リストのヘッダーに上矢印または下矢印がある場合、その矢印をクリックして、ソート順序を逆にします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

#### 追加情報

「[関連項目](#)」(P.84-5)を参照してください。

## メッセージ受信の設定

ボイス メッセージ システムで使用するメッセージ受信の設定手順は、次のとおりです。

#### 手順

- 
- ステップ 1** [拡張機能 (Advanced Features)] > [ボイスメール (Voice Mail)] > [メッセージ受信 (Message Waiting)] の順に選択します。
- ステップ 2** [新規追加 (Add New)] をクリックします。  
[メッセージ受信の設定 (Message Waiting Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** 適切な設定値を入力します (表 84-1 を参照)。



**(注)** ボイス メッセージ システムでは、メッセージ待機表示をするためにメッセージ受信のインジケータ オン/オフ電話番号だけが使用されます。Cisco Unified Communications Manager は、コールの受信にメッセージ受信オン/オフ番号を使用しないため、表示、不在転送、話中転送、および無応答時転送のフィールドは使用されません。

- ステップ 4** [保存 (Save)] をクリックして、このデバイスをシステムに追加します。
- 

#### 追加情報

「[関連項目](#)」(P.84-5)を参照してください。

## メッセージ受信番号の削除

メッセージ受信番号を削除する手順は、次のとおりです。

#### 手順

- 
- ステップ 1** [拡張機能 (Advanced Features)] > [ボイスメール (Voice Mail)] > [メッセージ受信 (Message Waiting)] の順に選択します。
- ステップ 2** 「[メッセージ受信番号の検索](#)」(P.84-3)の手順を使用して、メッセージ受信番号を検索します。
- ステップ 3** 削除するメッセージ受信番号をクリックします。
- ステップ 4** [削除 (Delete)] をクリックします。  
確認ウィンドウが表示されます。

**ステップ 5** メッセージ受信番号を削除するには、[OK] をクリックします。削除操作を取り消すには、[キャンセル (Cancel)] をクリックします。

---

#### 追加情報

「[関連項目](#)」(P.84-5) を参照してください。

## 関連項目

- 「[メッセージ受信の設定値](#)」(P.84-1)
- 「[メッセージ受信番号の検索](#)」(P.84-3)
- 「[メッセージ受信の設定](#)」(P.84-4)
- 『*Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*』の「[Cisco Unified Communications Manager へのボイスメールの接続性](#)」
- 『*Cisco Unified Communications Manager システム ガイド*』の「[Cisco Unity と Cisco Unity Connection の設定チェックリスト](#)」
- 「[ボイスメール プロファイルの設定](#)」(P.86-1)
- 「[電話番号の設定値](#)」(P.61-1)

